

2021年10月6日

お客様各位

クローバー・アセットマネジメント株式会社  
代表取締役社長 多根 幹雄

「コドモファンド」の基準価額下落について

10月6日の基準価額と騰落率

|         | 基準価額 (円) | 前日比 (円) | 前日比騰落率 | ご参考                |
|---------|----------|---------|--------|--------------------|
| コドモファンド | 22,245   | △237    | △1.05% | 9/27~10/6 (-5.77%) |

米国株式市場は、9月初めから、すでにインフレ懸念で米連邦準備理事会（FRB）が緩和縮小を急がざるを得ないと投資家は警戒し、リスクオフの状況になっていました。中旬になって米国の債務上限問題に注目が集まり、9月28日には、イエレン財務長官が「歴史的な金融危機を引き起こす可能性がある」と公聴会で警告しました。こうした状況の中、今年春頃から、弊社のセミナーなどでも話題になっていた中国恒大集団の破綻懸念が大きく取り上げられました。恒大集団は、中国における不動産開発会社のトップ企業で、2020年12月期の売上高は約8兆6000億円、社員20万人超の巨大企業。1996年に創業で、四半世紀の内に超巨大化してきましたがここへきて、住宅バブルを懸念する中国当局による不動産関連事業者への過剰債務の圧縮要求があり、恒大集団は資産圧縮などを急いでいたのですが、資金繰りが悪化したということです。33兆円を超えるともいわれる巨額の負債を抱えるため世界経済に与える影響が懸念されてきました。そうした中、一昨日「恒大グループ」の香港市場での取り引きが一時的に停止されたことを受けて、投資家の間に中国経済の先行きへの不透明感が広がり、株式市場は大きく下落しています。

ただ、米国のインフレ拡大は、消費者物価指数の落ち着きから見ても、沈静化に向かうと考えられ、おそらくFRBの金融緩和縮小も予定通りに実施されると予想しています。また、米国の債務上限問題もいくつかの緊急回避措置もある上に、今まで最終的には解決してきました。中国の「恒大グループ」の件は、いくつかの波乱はあるものの、ある程度全体像が見えているので、ソフトランディングできると思っています。

外国人投資家が、政権交代、大規模な改革を期待して9月初めから一気に日本株式市場に資金を入れてきましたが、岸田総理に決まって、安倍・菅政権からの路線の踏襲と見えたこと、また金融所得課税強化の発言もあり、資金を引き揚げているといわれています。しかし、今や日本はワクチン接種率も米国を追い抜き、コロナ感染も沈静化する中、岸田政権は、若手登用も含め閣僚を一新し、数十兆円の財政出動も計画し、バイデン大統領との電話会談も早々に済ませ、衆院選も予想を繰り上げて決めるなどもあり、今後もさらにスピード感のある対応に期待しています。

現在の株価はもちろん割安水準であると思います。我々は、今の状況をむしろ買いのチャンスと考え、現在の組み入れファンドおよび新規組み入れ候補ファンドをじっくり吟味して雲が晴れた後の上昇にしっかり備えたいと思っています。

今後も、皆様が長期で安心して投資できるファンドを目指して進化を続けたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ◆ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カウンターリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

#### ◆ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

目論見書のご請求は、クローバー・アセットマネジメント株式会社 業務管理部（下記、お客様専用通話料無料ダイヤル）までご連絡ください。

#### ◆当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバー・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第 2727 号

一般社団法人 投資信託協会会員

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 3 番 4 号京橋日英ビル 3 階

お客様専用通話料無料ダイヤル：0800-5000-968

**clover**  
asset management